

委 任 状

参考様式であり、
必要事項を満たせば、
任意様式でかまいません。

記入例

令和 ××年 ××月 ××日

安達地方広域行政組合管理者 三保 恵一 様

郵便番号 〒×××-1234
住所又は所在地 福島県福島市××町××丁目××番地×
商号又は名称 ○○○○建設株式会社
代表者役職氏名 代表取締役 福島 太郎

者代
印表

私は、二本松支店長 安達 一 を代理人と定め、下記権限を委任します。

1 委任事項

- (1) 入札書及び見積書の提出に関すること。
- (2) 請負契約の締結に関すること。
- (3) 工事完成保証に関すること。
- (4) 請負代金の請求及び受領に関すること。
- (5) 共同企業体に関すること。

入札参加資格申請の手引き2ページの
6審査資格有効期間を記入してください。

2 委任期間

自 令和 ×年 4月 1日
至 令和 ×年 3月 31日

3 代理人の役職氏名、住所等

営業所名称等 ○○○○○○建設株式会社 二本松支店
所 在 地 福島県二本松市△△△番地△
代理人役職氏名 支店長 安達 一

印

支二
の店本
印長松

- 注 1 代理人印が職印（丸印）でない場合、社印も押印してください。
- 注 2 委任状の様式は、一般的な要件を具備している場合は任意様式でも差し支えありません。
- 注 3 委任先を定めない場合は提出不要です。

技 術 者 経 歴 書

記入例

営業年度を明記してください。

(工事種別 土木一式工事)

(元号)〇〇年△△月～(元号)〇〇年△△月

職 名	氏 名	年 齢	最 終 学 歴		法 令 に よ る 免 許 等		実 務 経 歴	経歴年月数	技 術 者 区 分					
			学 校 名	専攻学科	名 称	取得年月日			1 級	受 講	基 幹	2 級	その他	
代表取締役	福島 太郎	55	〇〇〇〇工業高等学校	土木科	1級土木施工管理技師	S63.4.1	××××線道路改良工事監理技術者	37年3か月	○					
土木部長	二本松 次郎	41	△△△大学	建築科	1級建設機械施工技師	H6.10.1	〇〇〇〇線管渠敷設工事主任技術者	19年						
	城山 三郎	38	◇◇◇高等学校	土木科			〇〇〇〇〇線側溝改修工事現場代理人	20年6か月						○
【記載上の注意】 1 技術者経歴書は、希望する工事種別（建設業法に定める29工種）ごとに直前営業年度2ヶ年分作成して下さい。 2 審査基準日現在における技術者について作成して下さい。 3 建設業法第7条第2号イ、ロ、ハ又は第15条第2号イ、ハに該当し、かつ常勤の職員のみを記入して下さい。（事業主、代表者等も該当する場合は記入して下さい。） 4 同一人が複数の工事種別の技術者要件を満たす場合は、それぞれの工事種別の技術者として記載してください。 5 様式にある記載事項と同等の内容を備えている場合は独自様式で提出しても差し支えありません。 希望する工事種別に関するもののみ記載して下さい。 審査対象年度及びその前年に当該技術者が従事した工事のうち最も規模が大きいものを1年に1件か3件程度記載することとし、当該工事における工事名及び工事施工時の地位名を記載して下さい。 当該技術者が保有する資格の欄に○印を付けて下さい。														

記載上の注意

- 1 希望する工事種別ごとに作成してください。
- 2 1人で数種の工事を兼ねる場合は、当該工事ごとに記載してください。
- 3 「法令による免許等」欄は、希望する工事種別ごとに関連するもののみ記載してください。
- 4 「実務経歴」欄は審査対象年度及びその前年（直前2年間）に当該技術者が従事した主な工事を営業年度ごとに3件程度以内で記載してください。
- 5 様式にある記載事項を満たしている場合は、独自様式で提出しても差し支えありません。

工 事 経 歴 書

記入例

営業年度を明記してください。

(工事種別) 土木一式工事

下請工事の発注者名は元請業者名とし、工事名は下請工事名を記入して下さい。

(元号)〇〇年△△月～(元号)〇〇年△△月

発注者名	工 事 名	都 道 府 県 名	請 負 代 金 の 額 （ 千 円 ）		着 工 年 月	完成(予定)年月	公共・民間の別	
			元 請 の 場 合	下 請 の 場 合				
× × 県	〇〇〇〇〇〇〇工事	× × 県	(1,000,000,000) 6 0 0 , 0 0 0		(元号)〇年△月	(元号)〇年△月	公	民
〇〇〇市	△△△△△△△工事	〇〇県		2, 0 0 0	(元号)〇年△月	(元号)〇年△月	公	民
△△社	× × × × × × × 工事	△△県	8, 4 0 0		(元号)〇年△月	(元号)〇年△月	公	民
【記載上の注意】 1 工事経歴書は、希望する工事種別（建設業法に定める29工種）ごとに直前営業年度2ヶ年分作成して下さい。 2 経営事項審査の完成工事高の選択（2年平均又は3年平均）にあわせ、審査基準日の直前2年又は3年の各営業年度に含まれる完成工事高を記入して下さい。 3 記載する工事は、工事種別1年ごとに20件程度とし、記載できなかった工事については「その他」としてまとめて記入して下さい。その際、安達地方の市村内で施工した工事を優先的に記載するようにして下さい。 また、最後に各営業年度ごとに当該工事種別の完成工事高の合計を記載して下さい。 4 共同企業体として請負った工事は、出資割合で按分したものを記載して下さい。その場合、全体額を括弧書きにして記入して下さい。								
		その他	1, 2 0 0	4 3, 5 0 0			公	民
		合計	6 0 9, 6 0 0	4 5, 5 0 0			公	民

請負代金の額は最終請負契約額を消費税抜きで記入して下さい。

記載上の注意

- 1 希望する工事種別ごとに区分し、別葉に作成してください。
- 2 下請工事については、発注者名の欄に元請業者名を、工事名の欄に下請工事名を記載してください。
- 3 営業年度終了日の直前2年の各営業年度における完成工事（工事進行基準を採っている場合は未完成工事含む。）について記載してください。
- 4 工事種別ごとに完成工事高に係る集計表を添付してください。
- 5 様式にある記載事項を満たしている場合は、独自様式で提出しても差し支えありません。

第1号の6様式（第9条関係）

完 成 工 事 高 集 計 表

記入例

（工事種別 **土木一式工事** ）

単位：千円

（1）決 算 期（**n** 年 **〇** 月～ **n+1** 年 **△** 月）

公共元請完成工事高	民間元請完成工事高	民間下請完成工事高	計
1 2 3, 4 5 6	0	1 0 0	1 2 3, 5 5 6

（2）決 算 期（**n-1** 年 **〇** 月～ **n** 年 **△** 月）

公共元請完成工事高	民間元請完成工事高	民間下請完成工事高	計
2 3 4, 5 6 7	1, 0 0 0	3 4 5	2 3 5, 9 1 2

（3）決 算 期（ 年 月～ 年 月）

公共元請完成工事高	民間元請完成工事高	民間下請完成工事高	

経営事項審査の選択
が3年平均の場合のみ
記載して下さい。

※ 3年平均を選択し

【記載上の注意】

- 1 完成工事高表は、希望する工事種別（建設業法に定める29工種）ごとに作成して下さい。
- 2 2年平均又は3年平均の選択は、経営事項審査の選択と同じであること。
- 3 平均工事高欄は、千円未満を切り捨てて記入して下さい。この場合、経営事項審査結果通知書の平均額と端数が合わなくてもそのまま記入して下さい。

（（1）+（2））×1/2 もしくは （（1）+（2）+（3））×1/3 ※千円未満端数切り捨て

公共元請完成工事高	民間元請完成工事高	民間下請完成工事高	計
1 7 9, 0 1 1	5 0 0	2 2 2	1 7 9, 7 3 4

営業所に配置する専任技術者一覧

記入例

商号又は名称： ○○○○○建設株式会社

営業所種別	役職名	専任技術者名	取得資格名称	許可を受けている建設業種																	
				土	建	大	左	と	石	屋	電	管	タ	鋼	鉄	舗	浚	板	ガ	塗	防
主たる営業所 （本社等）	代表取締役	福島 太郎	1級土木施工管理技士 1級建築施工管理技士	○	○	○	○	○			○	○	○			○	○				○
	専務取締役	福島 花子	2級管工事施工管理技士 消防設備士（乙種）									○									
委任先営業所	支店長	安達 一	1級土木施工管理技士	○	○			○						○		○	○				
	土木課長	安達 次郎	管工事施工管理技士 造園施工管理技士									○								○	○

記載上の注意事項

- 1 委任先を設けない場合でも主たる営業所欄に必要事項を記載し提出してください。
- 2 営業所が委任先以外にも複数ある場合は委任先営業所のみで結構です。